

令和5年度

第3回 習志野市立谷津南小学校 学校運営協議会議事録（概要）

日時：令和5年11月16日（木）11：00

場所：習志野市立谷津南小学校 校庭・校長室

1 どひゃっとランニング記録会参観（校庭）

2 給食試食会（校長室）

3 校長挨拶

4 会長挨拶

5 第3回学校運営協議会会議

（1）体力の向上について

【委員】

- ・学年マラソン大会においては、順位がつくのが嫌な子もいるのでそちらの意見も考えてほしい。本日のどひゃっとランニング記録会で十分頑張った児童もたくさんいるので、学年マラソン大会においては、「参加します」「参加しません」ではなく「参加します」「今回のどひゃっとランニング記録会で頑張ったので、友達の応援をします」というような選択肢にしてはどうか。

【委員】

- ・次年度に向けて持久走については、順位をつけることも含めてその意味や価値をきちんと児童や保護者に説明したうえで実施していく必要がある。

【事務局】

- ・今年の5・6年生については、以前にもマラソン大会を経験しており、保護者の皆様から様々な意見をいただいたところである。どの児童にとっても達成感が味わえるような方法を今後再検討していく必要がある。学年マラソン大会についても参加承諾の取り方も含め、十分議論を重ねていく。
- ・児童数の増加やコロナの影響による体力低下を踏まえ、今年度の持久走についての取り組み方や行事の開催方法を教職員間で検討を重ねてきた。事前に保護者の皆様へ丁寧に説明を行ったうえで、御意見をいただく必要があったことについては反省しなければならない。次年度に向けて、学校評価アンケートや学校運営協議会等での御意見を参考にしながら、よりよい持久走の取り組みとなるよう再検討していく。次年度の持久走における取り組み案が整い次第、PTA 本部役員の皆様を通じて保護者の皆様にも丁寧に説明していく。

(2) 食育について

【委員】

- ・ 食べ方、食べる順序等の指導もしていく必要がある。

【委員】

- ・ 本校の畑や花壇、田んぼで収穫するものを食育に生かしてほしい。

【事務局】

- ・ 食べ方のマナーや食べる順序等については、引き続き担任だけでなく、習志野市給食センターの栄養士と連携を取りながら食育の一環として指導していく。
- ・ 本校で育てている野菜や果物、穀物等については、生活科や理科、社会等の教科にとどめず、食育の観点ももち今後の指導に生かしていく。

(3) 全国学力・学習状況調査について

【委員】

- ・ まず本を読むことが大事であり、児童が感想文を書いたり文章を要約したりして、教員が添削することが大切である。

【委員】

- ・ 書く量は少しずつでよいので、テーマを決めてまずは書く習慣を身に付けるとよい。

【委員】

- ・ 最近は、科学等の説明的な本を好む傾向にある。頭の中に情景を浮かべながら読むような物語文を推奨することが、後々書く力を育てることにつながる。

【委員】

- ・ 家に帰って自分のノートを教科別に要約し直したり、自分の考えたことをまずタブレット端末に打ち込みそれを見ながら鉛筆で自分の文章を再構成したりするなど、いろいろな勉強方法を教員が伝える必要がある。

【事務局】

- ・ 引き続き学習中に感想や文章を要約する時間をしっかりと確保し、指導・評価していく。
- ・ 発達段階に応じて書く量を吟味し、書くことに慣れ、書くことが楽しくなるような指導方法を検討していく。
- ・ 朝読書や国語の時間には、情景を浮かべながら読みすすめることでより物語文が楽しくなることを伝えていく。
- ・ 勉強の仕方については、教員がいろいろな成功例を蓄積・共有し、たくさんの方を児童に提供できるようにしていく必要がある。児童一人一人に合った勉強方法を今後も研修等を通じて学び、指導に生かしていく。

出席委員（敬称略）

種田 祝次 田村 信二 山本 真紀 宇野 圭子
榎 重善 横井 正文 合田 聖 春名 拓也

欠席委員（敬称略）

辻 幸夫 藤田 勉

傍聴者

なし